

幕末動乱の時代を 体感する秋の海 大阪湾

秋の恒例行事「三団体(父母の会、淳芳会、橘交会)オリジナル企画」を実施いたします。今回は、京都橋大学 文学部歴史学科 後藤敦史准教授にご案内いただきます。

2025年の大阪・関西万博に向けて、ますます盛り上がりを見せる関西。その会場となる大阪湾は、日本や世界の歴史と密接に関わっています。幕末を中心にした日本の歴史と大阪湾の関わりについての解説とともに、秋の海をお楽しみください。

11月18日(土)

日時

大阪駅 参加費 人数
9:30集合 6,000円(税込み) 120名

申込期間 2023年9月1日(金)～9月29日(金)

注)申込期間以外は受け付けておりませんのでご了承ください。

- ・ 同伴者は、ご家族の方に限ります。(2名以内)
ただし、同伴者ののみのご参加はご遠慮ください。
- ・ 定員に限りがありますので、在学生の参加はご遠慮ください。
- ・ 申込多数の場合は、厳正に抽選させていただきます。

郵便でお申し込みの場合 ▶ 参加申込書に必要事項をご記入の上、下記までお送りください。

メールでお申し込みの場合 ▶ 件名に「三団体企画参加希望」としてください。本文に①参加者の氏名、②フリガナ、③年齢、④参加区分(父母の会・淳芳会(卒業生)・橘交会(卒業生父母))、⑤郵便番号およびご住所、⑥お電話番号もしくは携帯番号、⑦卒業生の方は学籍番号(封筒右下の数字)を入力してください。

フォームでお申し込みの場合 ▶ 下のQRコードを読み取り、必要事項をご入力ください。お申し込み確認後、集合場所等、詳しい案内と参加費振り込み案内をお送りいたします。

【申込み先】

〒607-8175 京都市山科区大宅山田町 34
京都橋大学三団体企画事務局 TEL075-574-4111
申込みメールアドレス ▶ fubo@tachibana-u.ac.jp



9:30 大阪駅・出発

10:00~11:00 西宮神社(西宮市)

西宮神社は、福の神として崇敬されている えびすさまをおまつりする神社の総本社です。「開門神事福男運び」が恒例の西宮神社は、海から出現された神が祀られており、大阪湾の歴史とも深く関わっています。



11:10~11:50 御前浜公園(西宮市)

御前浜公園には、幕末に大阪湾の海防のため建設された堅固な砲台が、今も国宝として残っています。日本でも類例の少ない砲塔を見ながら、幕末の動乱を解説します。



12:30~13:30 昼食(都ホテル尼崎)

洋食弁当をお召し上がりいただきます。

昼食イメージ(写真は和食弁当です。)



14:00~15:00 天保山公園(大阪市港区)

天保2年(1831)頃に安治川の川底をさらったその土砂で築かれた人工の山。日本一低い山ともいわれる天保山には、幕末になると台場が築かれました。1854年のロシア軍艦ディアナ号来航の舞台もなった天保山で、幕末動乱を解説します。



15:30~16:30 住吉大社

全国に2300社ある住吉神社の総本社で、緑に囲まれた境内には、国宝に指定され古代の建築様式を伝える四本殿をはじめ、住吉の象徴とされる反橋(太鼓橋)や多数の文化財、樹齢1000年を超える御神木など、悠久の歴史を感じさせます。航海の安全を人々が祈った神社で、水の都大阪などについてもご説明します。



17:00 大阪駅・解散

参加申込書

ご住所	お名前(続柄)	年齢	参加区分 ※1	お電話番号 もしくは携帯番号	備考※2
〒	ふりがな ()		1・2・3		
〒	ふりがな ()		1・2・3		
〒	ふりがな ()		1・2・3		

※1) 参加区分の欄には 1. 父母の会 2. 淳芳会(卒業生) 3. 橘交会(卒業生父母) のいずれかに○をしてください。

※2) 備考欄に学籍番号(封筒宛名右下の数字)をお書きください。